



2022年11月8日

各 位

会社名 ヒラキ株式会社
代表者名 代表取締役 伊原 英二
(コード:3059、東証スタンダード)
問合せ先 取締役現業支援本部長
姫尾 房寿
(TEL 078-967-4601)

業績予想と実績との差異および業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月10日に公表いたしました2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)の第2四半期連結累計期間の業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたしますとともに、同期間の実績の反映および最近の業績の動向を踏まえ、通期業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値と実績値との差異について

(1) 2023年3月期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	8,000	460	460	310	63円64銭
実績(B)	7,270	194	220	139	28円60銭
増減額(B-A)	△729	△265	△239	△170	—
増減率(%)	△9.1	△57.8	△52.0	△55.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	7,839	503	499	335	68円97銭

(2) 差異の理由

売上高につきましては、春夏シーズンに中国等の新型コロナウイルス感染症拡大によるロックダウンの影響を受け、当社オリジナル商品の輸入に遅延が発生し、とりわけ通信販売事業においてカタログ等の商品展開に影響するなど受注機会を逸し、当初予想を下回る結果となりました。

利益面におきましても、広告宣伝費等販管費の削減に努めたものの、減収に加え、想定以上の急激な円安の進行等による仕入原価の上昇が売上総利益率の低下を招いた結果、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益において計画を下回る水準となり差異が発生しました。

2. 通期連結業績予想数値の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	15,600	640	640	430	88円28銭
今回修正予想（B）	15,000	410	430	270	55円43銭
増減額（B－A）	△600	△230	△210	△160	—
増減率（％）	△3.8	△35.9	△32.8	△37.2	—
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	15,199	689	695	466	95円78銭

(2) 修正の理由

通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における実績および下期（2022年10月1日～2023年3月31日）予想を考慮し、上記の通り修正いたします。

下期の売上高は、秋冬シーズンの当社オリジナル商品は概ね計画どおりに入荷している他、通信販売事業においては訴求力ある商品の投入や販売促進策の強化により、また店舗販売事業においては岩岡店お菓子館の新設等により、当初下期予想を上回る計画ですが、当第2四半期連結累計期間の減少を補うまでに至らない見込みです。

利益面につきましても、さらなる円安の進行による売上総利益率の低下を抑えるため、一部商品の価格改定を実施し、加えて販管費の効率的運用を推進することで、収益構造の立て直しを図り、当初下期予想は確保する計画ですが、当第2四半期連結累計期間の減少を補うまでには至らず、前回発表予想を下回る営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益となる見込みです。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上